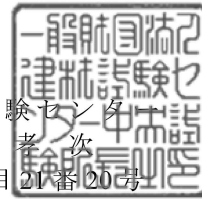


品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 真野 孝次
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部のせん断試験		
依頼者	名称：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市井戸場 84-9		
試験体 (依頼者 提出資料)	試験体記号	大梁-小梁 角度 (deg)	主な構成材 (mm)
	JZH90D	90	1. 接合金物 名称：クリ自在梁受け金物 JZH2590 用途：梁-梁接合部に使用する金物 大梁側：寸法；4.5×100×102.5 材質；SPHC (JIS G 3131) 小梁側：寸法；4.5×116.5×102.5 材質；SPHC (JIS G 3131) 個数：2個
	JZH45D	45	2. 接合具 ドリフトピン： JZH90D及びJZH45D；FPN-105，径12×103，各3本使用 JZH25D；FPN-90，径12×89，各3本使用 木ねじ：クリスパイラルビス，径7×65，各6本使用
	JZH25D	25	3. 使用軸組 大梁：樹種；すぎ，寸法；105×105×900 小梁：JZH90D；樹種；すぎ，寸法；105×105×739 JZH45D；樹種；すぎ，寸法；105×105×740.5 JZH25D；樹種；すぎ，寸法；105×105×744 4. 試験体数 各6体
	参照：図1～図5 (試験体) 表1 (含水率及び密度)		
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計① (2017年度版) (企画発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター) の4章「試験方法と評価方法」に準じて行った。試験方法を図6及び写真1～写真3に示す。		
試験結果	試験体記号	短期基準せん断耐力 Q_{0s} (kN)	耐力算定のための基礎資料：表2～表4 荷重-変位曲線：図7～図12 破壊状況：写真4～写真21
	JZH90D	10.1	
	JZH45D	11.3	
	JZH25D	9.8	
備考	短期基準せん断耐力 (Q_{0s}) : 9.8 kN ただし，適用する傾斜角は25°～90°の範囲とする。		
試験期間	2024年 4月 2日～ 4日		
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 直井 聡人 (主担当)		
試験場所	株式会社 栗山百造 (新潟県三条市井戸場 84-9)		

試験所長の文書による承認なしでは，完全な複製を除き，一部分のみを複製してはならない。